News Release　ヤマハ株式会社

２０１３年1月１６日

“大人のエンターテインメント”を追求した多機能型電子ピアノ

■新たにタッチパネルを採用、直感的でシンプルな操作を実現

ヤマハ クラビノーバ『CVP』シリーズ

–3 機種 6 品番を新発売。ピアノらしい演奏感と多彩な機能が音楽の新しい楽しみ方を広げる–

ヤマハ株式会社（本社：静岡県浜松市中区中沢町 10-1、社長：梅村 充）は、多機能型電子ピアノ「クラビノーバ『CVP』シリーズ」の新製品として、『CVP-609PM/609PE/609B』、『CVP-605PE/605B』、『CVP-601B』の 3 機種 6 品番を、2 月 15 日(金)から発売します。

＜価格と発売日＞

品名	品番	カラー/仕上げ	税込価格 (本体価格)	発売日
ヤマハ 電子ピアノ クラビノーバ	CVP-609PM	マホガニー調鏡面艶出し	651,000 円 (620,000 円)	2 月 15 日(金)
	CVP-609PE	黒鏡面艶出し	609,000 円 (580,000 円)	
	CVP-609B	ブラックウッド調	556,500 円 (530,000 円)	
	CVP-605PE	黒色艶出し	378,000 円 (360,000 円)	
	CVP-605B	ブラックウッド調	336,000 円 (320,000 円)	
	CVP-601B	ブラックウッド調	231,000 円 (220,000 円)	

◎初年度販売予定台数：合計 1,500 台

＜製品の概要＞

「クラビノーバ」は、ヤマハのピアノづくりの伝統と先進のエレクトロニクス技術が生み出した、高音質、高機能の家庭用電子ピアノです。1983 年の発売以来、累計 100 万台以上を国内で販売、多機能型の「CVP」シリーズとピアノレッスンを主な用途とした「CLP」シリーズという 2 つのカテゴリーの商品を取り揃えています。

「CVP」シリーズは、ヤマハ独自のデジタル音源システムによる、アコースティックピアノに近づけた自然な響きやリアルなタッチなどの電子ピアノの基本性能に加え、多数の音色や自動伴奏（スタイル）によってアンサンブル演奏が楽しめることから、子どものピアノ練習のみならず、成人の趣味演奏としても楽しめるモデルとなっています。

◇

今回発売するモデルは、「CVP」シリーズの普及価格帯から上位機種まで全機種をフルモデルチェンジし、ピアノらしさを追求した音源を新たに搭載、3 機種 6 品番をラインアップしたものです。

全機種で音、タッチ、ペダルの全てにおいてバランスの取れた、グランドピアノに迫る表現力を追求した「リアル・グランド・エクスプレッション(RGE)」コンセプトを採用。前モデル同様グランドピアノに近づけた鍵盤を各モデルに搭載しています。また、本物の楽器の息づかいやリアルな演奏音を再現する「スーパーアーティキュレーションボイス」をはじめとする多彩な楽器音を内蔵しています。

さらに上位モデル『CVP-609PM/609PE/609B』、『CVP-605PE/605B』は、新たにタッチパネルを搭載することで本体のボタン数を減らし、直感的でシンプルな操作を実現しました。

自動伴奏（スタイル）についても数を増やしました。さらに、弾きたい曲をイメージしてリズムを演奏すると、自動的にその曲に合わせたスタイルを推奨する「スタイルレコメンダー」機能を新たに搭載しました。これにより、曲に合わせたスタイルを気軽に選ぶことが可能になります。

デザインは『CVP-609PM/609PE/609B』ではグランドピアノを連想させるデザインを、『CVP-605PE/605B』、『CVP-601B』ではキャビネットタイプ(箱形)の外装を採用。演奏の録音機能も充実しています。

さらに、今回のモデルでは新たに Apple 社「iOS」に対応した専用のアプリケーションを用意。「iPhone」、「iPad」、「iPod touch」を使って曲データの取り込みなどが可能になりました。

詳細は以下の通りです。

＜主な特長＞

1．タッチパネルを採用して直感的な操作を実現

『CVP-609PM/609PE/609B』、『CVP-605PE/605B』では大型カラー液晶にタッチパネルを採用しました。本体のボタン数を少なくしてシンプルなインターフェースとし、音色や自動伴奏（スタイル）の選択など、直感的な操作を実現しました。また簡単にお好みのピアノ音をカスタマイズするために、ピアノの種類や演奏シチュエーションを視覚的に選択可能な「ピアノルーム」機能を搭載、大屋根の上げ下げで音の鳴りの調整もタッチ操作できます。

『CVP-609』シリーズのタッチパネル

「ピアノルーム」機能におけるピアノ音色選択画面

２．グランドピアノの豊かな表現力を宿す「リアル・グランド・エクスプレッション(RGE)音源」

ヤマハのコンサートグランドピアノの中で、最も録音に適した一台を選び抜き、熟練の調律師が最良の状態に調整したピアノをサンプリングに使用。音の鳴りはじめから消えゆくまでの過程を丁寧に収録した新世代のピアノ音源「リアル・グランド・エクスプレッション(RGE)音源」を全てのモデルで採用しました。これにより、タッチの強弱による自然な音色変化を実現したほか、スタッカートで弾いたときには歯切れのいい音を、ゆっくりと指を離したときには長く余韻を残すよう減衰がコントロールされる演奏効果「スムースリリース」を実現しています。

３．表現の幅を広げる多彩な音色を搭載

演奏者が管楽器に息を吹き込むときに出る息づかいの音や、ギターのピッキング、弦を押さえる際のノイズなど、楽器独自の演奏音を、タッチの強弱やペダル操作などで再現できる「スーパーアーティキュレーションボイス」、サックスやトランペットなどの管楽器の演奏に欠かせないレガートやスタッカートといった独特の奏法を鍵盤のタッチなどにあわせて自然に表現できる「スーパーアーティキュレーション 2 ボイス」(『CVP-609PM/609PE/609B』)など、多彩な音色を搭載、本物の楽器を弾いているようなリアルな音色で演奏でき、表現の幅が広がります。

４．演奏の楽しさを追求したバラエティ豊かな自動伴奏（スタイル）

ポップ＆ロック、バラード、スイング＆ジャズ、R&B、ラテンなど、バラエティ豊かな自動伴奏（スタイル）を搭載しており、左手でコード（和音）を押さえるだけで豪華な演奏が楽しめます。さらに今回のモデルでは弾きたい曲をイメージしてリズムを演奏すると、自動的にその曲に合わせたスタイルをディスプレイに表示して推奨する「スタイルレコメンダー」機能を新たに搭載、自分でスタイルを選択しなくても、曲に合わせたスタイルが手軽に選べます。

５．自分で弾いたアンサンブル演奏も録音可能。録音/再生機能が充実

本体や接続した USB メモリーなどに、通常の演奏はもちろん、自動伴奏（スタイル）を用いたアンサンブル演奏も録音できます。録音/再生フォーマットは MIDI（全機種）のほか、WAV/MP3 などのオーディオ形式からも選択可能（『CVP-601B』は WAV のみ）で、さらに WAV/MP3 の場合は『CVP-609PM/609PE/609B』、『CVP-605PE/605B』では「タイムストレッチ(テンポ変更)」、「ピッチシフト(キー変更)」、「ボーカル(メロディ)キャンセル」などの機能が利用できます。

６．「iPhone/iPad/iPod touch」向けのアプリケーションでさらに便利に

当社の音楽データショップで購入した MIDI 形式の音楽データなどを CVP シリーズに取り込める『ミュージックソフトマネージャー』などのアプリケーションを用意。Apple 社の「iPhone」「iPad」「iPod touch」で利用可能です。各アプリケーションは Apple 社の「AppStore」でダウンロードができます。

「音楽データショップ」：http://www.music-eclub.com/musicdata/

７．電子ピアノとしての基本性能が充実

グランドピアノ同様、1 鍵 1 鍵の重みを段階的に変化させた「88 鍵リニアグレードハンマー」(『CVP-609PM/609PE/609B』)など、本物のピアノのタッチに近づけた鍵盤のほか、踏み出しは軽く、ペダルの効果が出始めるところで重く感じる、グランドピアノのダンパーペダルの踏み心地を再現した「GP レスポンスダンパーペダル」(『CVP-609PM/609PE/609B』)など、電子ピアノとしての基本性能を充実させています。

＜開発の背景＞

当社では、電子ピアノのラインアップとして、主に子どものピアノレッスン需要をターゲットにした「アリウス」シリーズや、さらに本格的なピアノ演奏を楽しめる「クラビノーバ」シリーズのほか、アコースティックピアノの鍵盤アクションを搭載したハイブリッドピアノや、デザイン性を追求したコンセプトモデル「MODUS(モーダス）」シリーズなどを販売しています。

中でも今回発売するクラビノーバ「CVP」シリーズは、ピアノとしての基本性能を追求しながら、数多くの音色や多彩な自動伴奏(スタイル)を搭載することによりエンターテインメント性を高め、“大人のエンターテインメント”として成人の趣味層に「演奏する楽しみ」を提供するものです。

当社では、今回の「CVP」シリーズの発売により、クラビノーバの電子ピアノとしての高い基本性能に加え、多彩な機能が実現する“楽しさ”を訴求することで、より多くの人にクラビノーバならではの魅力を感じていただきたいと考えています。

＜主な仕様＞

品番			CVP-609PM/PE/B	CVP-605PE/B	CVP-601B
基本性能	鍵盤		ナチュラルウッド（NW） 鍵盤 象牙調仕上げ	グレードハンマー3(GH3) 鍵盤 象牙調仕上げ	グレードハンマー3(GH3)鍵盤
		88鍵リニア グレードハンマー	○	-	
	音源	音源	リアル・グランド・エクスプレッション（RGE）音源		
		ピアノ効果	スムースリリース、キーオフサンプリング、ストリングレゾナンス、 サステインサンプリング、ダンパーレゾナンス		
		最大同時発音数	256		128
	ボイス（音色）	ボイス数	1,140ボイス＋480XGボイス ＋35ドラム/SFXキット＋GM2 ＋GS（GSソング再生用）	847ボイス＋480XGボイス ＋28ドラム/SFXキット＋GM2 ＋GS（GSソング再生用）	387ボイス＋480XGボイス ＋22ドラム/SFXキット＋GM2 ＋GS（GSソング再生用）
		メガボイス	43	23	9
		ｽｰﾊﾟｰｱｰﾃｨｷｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｲｽ	164	62	12
		ｽｰﾊﾟｰｱｰﾃｨｷｭﾚｰｼｮﾝ2ﾎﾞｲｽ	30	-	
エンターテイメント機能	スタイル	スタイル数	566	420	257
		その他特長	ミュージックファインダー、ワンタッチセッティング、スタイルレコメンダー、 スタイルクリエーター		
	ソング	内蔵曲	118		49
		譜面/歌詞 /ﾃｷｽﾄ表示	○（CVP-601Bはテキスト表示不可）		
		録音/再生 (MIDI ｿﾝｸﾞ)	録音チャンネル数：16		
		録音/再生（オーディオソング）	録音フォーマット：WAV/MP3 再生フォーマット：WAV/MP3		録音フォーマット：WAV 再生フォーマット：WAV
			タイムストレッチ、ピッチシフト、ボーカルキャンセル		
	その他機能		ピアノルーム、メトロノーム、トランスポーズ、チューニング、 音律、レジストレーションメモリー		
	端子	RGB/VIDEO OUT	○/○	-/○	-/-
		AUX	IN（ステレオミニ端子）　OUT（L/L+R、R　フォン端子）		
		USB TO HOST	○		
		USB TO DEVICE	○(×2)		○(×1)
		MIDI	IN/OUT/THRU		
		ﾏｲｸ端子/ ﾎﾞｰｶﾙﾊｰﾓﾆｰ	○/○		-
仕様	ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ	サイズ、 タイプ	800×480ドット 8.5インチ TFT カラー WVGA LCD	800×480ドット 7インチ TFT カラー WVGA LCD	320×240ドット 4.6インチ モノクロ QVGA LCD
		ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ	○		-
	アンプ出力		(30W+30W)×2+80W	45W×2	25W×2
	スピーカー		(16cm＋5cm＋3cm) ×2 ＋20cm ×1	(16cm＋5cm) ×2	16cm×2
	外装		609PM:ﾏﾎｶﾞﾆｰ調鏡面艶出し 609PE ：黒鏡面艶出し 609B：ブラックウッド調	605PE：黒色艶出し 605B：ブラックウッド調	601B：ブラックウッド調
	本体ｻｲｽﾞ(mm)	幅×奥行き ×高さ	609B：1426×612×868 609PM、PE：1429×612×872 （譜面台を倒した場合）	605B：1420×606×868 605PE：1422×607×872 （譜面台を倒した場合）	601B：1352×595×918 （譜面台を倒した場合）
	質量		81kg、艶出しモデルは84kg	79kg、艶出しモデルは81kg	58kg
	主な付属品		取扱説明書/高低自在イス/ヘッドフォン		
			USB無線LANアダプター		iPad固定用ホルダー

ヤマハ クラビノーバ『CVP-601B』

税込価格 231,000 円（本体価格 220,000 円）

＊高低自在イス／ヘッドフォン付き

ヤマハ クラビノーバ『CVP-605PE』

税込価格 378,000 円（本体価格 360,000 円）

＊高低自在イス／ヘッドフォン付き

ヤマハ クラビノーバ『CVP-609PM』

税込価格＝651,000 円（本体価格 620,000 円）

＊高低自在イス／ヘッドフォン付き

＊iPhone、iPad、iPod touch および App Store は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

＊文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

■報道関係の方のお問い合わせ先
広報部　宣伝・ウェブコミュニケーショングループ
木村、千葉
〒108-8568　　東京都港区高輪２－１７－１１
ＴＥＬ　０３－５４８８－６６０５
ＦＡＸ　０３－５４８８－５０６３
ウェブサイト　http://jp.yamaha.com/news_release/
（取材申し込みや広報資料請求が可能です。）

■一般の方のお問い合わせ先
国内営業統括部　鍵盤営業部　ピアノ企画グループ
〒108-8568　　東京都港区高輪２－１７－１１
ＴＥＬ　０３－５４８８－６７９５